



女
入
萬病百人一首全
全





天智天皇
 秋の四乃
 唐の
 岩
 藤原の
 藤原の
 藤原の



藤原人麿
 あじさいの
 めくろの
 れれ
 むろくろ
 ひろくろ



持統天皇
 春を死て夏
 きよなる
 白鳥の
 夜や
 の月
 の月



山名赤人
 田子れ油
 うら
 白鳥の
 卯乃
 多は



藤原光美
 おの
 り
 藤原の
 藤原の
 藤原の



安清仲麿
 あ
 り
 め
 む
 む



中絶言家持
 藤の
 は
 を
 去
 秋



北橋法師
 わ
 ら
 誠
 人

小野町



春議堂

新田のそと
い十時
これおねと
あしは釣魚



輝丸



僧正通照



陽成院



孝天皇



河原大娘



中納言平



若菜葉本朝花
子子振
非が
まを
あつらひお
あをた



伊勢
なめは
あつらひの
あつらひも
あつらひも
あつらひも



若菜船の朝花
任のい
き
よるた
よるた
よるた
あつらひ
人め



元良親王
い
あつらひ
あつらひ
あつらひ
あつらひ



素性法師
今あ
むら
あつらひ
あつらひ



三
大い
月
物
あつらひ
あつらひ



文屋康
吹
あつらひ
あつらひ
あつらひ



菅家
この
あつらひ
あつらひ
あつらひ



三原右大臣



中紀吉兼



貞信公



源宗子朝隆



九河心持



壬生忠岑



坂上足則



齊道別当



紀友則



紀友則



若末身周



清原深養父



又藤朝康



系稱等



若末身周



平直盛



大中 日慈直綱長

沙壇古



清士の
たぐひに
夜へのて
ひのはきえ
池のこし

若菜方朝長



か
恐
つきの
し
と

若菜 義孝



君たれ
今
な
お

若菜道行朝長



あ
あ
あ
あ

若菜 道徳



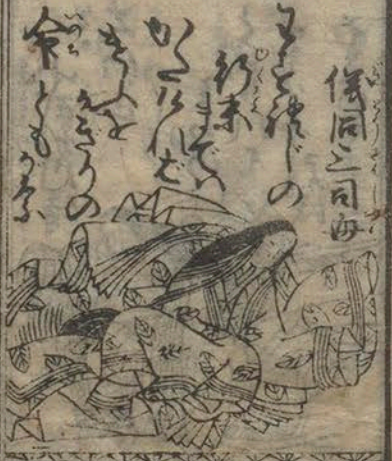
秋
ゆ
あ
あ

大御書云



久
名
殺

保同之司



今
あ
あ
あ

和泉式部



あ
あ
あ
あ

賞式

めくろ
みくろ
りくろ
そくろ
疾すの月



赤深
月とくろ
お



大式之位

有る山
いなめ
風多き
は
くろ
くろ



中式之位

大山
くろ
くろ
くろ
くろ
くろ



信少納言

次
くろ
くろ
くろ
くろ
くろ



中納言

朝
くろ
くろ
くろ
くろ
くろ



左大臣

今
くろ
くろ
くろ
くろ
くろ



新中納言直房
ふゆの
ささのの
ささのの
ささのの
たさのの
あさのの



友永茶俊
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源後醍醐天皇
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源義満
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源徳院
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源義満
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源徳院
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



源義満
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの
あさのの



後徳宗天皇

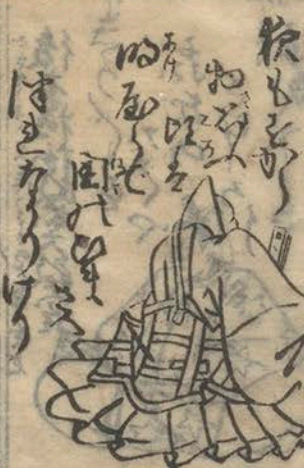


皇太后 皇太后

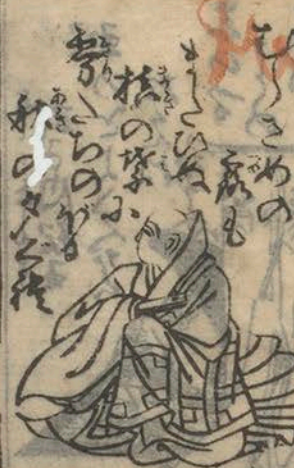
世の中



俊恵法師



奔蓮法師



通國法師



友永法師



為行法師



中 乃 非 山 君 九 編

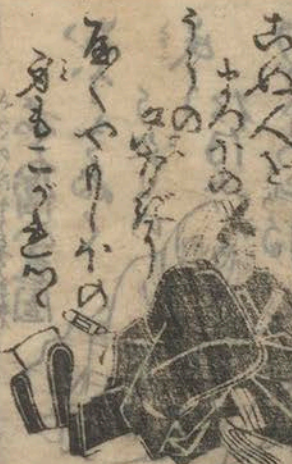
中乃非山君九編
 我亦合意まゝの身なれば後人の世に
 事よそを食くならむは吉人の世なるべし
 猶久し居る事なれば包み月と世に
 我若者なれば何れも造心の方なり
 此方こそ世の心なり金平は眼が
 室暦五年 亥菊月吉辰永之

書林

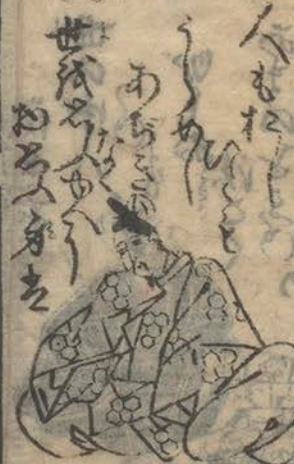
本寺町通和泉上町 善長屋 吉辰永之

46353

権中絶言定家



後多院



三任家隆



順徳院



百十三

